

# 会 議 録

審議会等名	令和2年度 第1回三条市学校給食運営委員会																																			
公開の別	全部公開																																			
開催日時	令和2年7月2日(木) 午後2時																																			
開催場所	三条市役所 栄庁舎3階 大会議室	傍聴者の有無	有																																	
出席	<p>委員 12 人</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">小畑会長(裏館小学校長)</td> <td style="width: 33%;">樋熊副会長(栄中央小学校長)</td> <td style="width: 33%;">和田委員(井栗小学校長)</td> </tr> <tr> <td>早川委員(須頃小学校長)</td> <td>坪谷委員(長沢小学校長)</td> <td>中村委員(第一中学校長)</td> </tr> <tr> <td>鶴巻委員(旭小 PTA)</td> <td>亀間委員(第二中 PTA)</td> <td>西方委員(第四中 PTA)</td> </tr> <tr> <td>平原委員(栄中 PTA)</td> <td>西川委員(大崎学園 PTA)</td> <td>捧委員(三条市監査委員)</td> </tr> </table> <p>事務局 20 人 長谷川教育長</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">栗林教育部長</td> <td style="width: 33%;">村上教育総務課長</td> <td style="width: 33%;">高橋小中一貫教育推進課長</td> </tr> <tr> <td>渡邊一ノ木戸小学校長</td> <td>阿部嵐南小学校長</td> <td>前田主任(教育総務課)</td> </tr> <tr> <td>外山一般任用技師(教育総務課)</td> <td>小川栄養教諭(嵐南共同調理場)</td> <td>長谷川栄養教諭(嵐南共同調理場)</td> </tr> <tr> <td>池田栄養教諭(裏館共同調理場)</td> <td>平原栄養教諭(裏館共同調理場)</td> <td>権瓶栄養教諭(栄共同調理場)</td> </tr> <tr> <td>伊佐栄養士(下田共同調理場)</td> <td>三浦栄養教諭(一ノ木戸小調理場)</td> <td>伊佐栄養教諭(嵐南小調理場)</td> </tr> <tr> <td>田崎栄養教諭(大崎学園調理場)</td> <td>丸山一般任用職員(教育総務課)</td> <td>古澤一般任用職員(教育総務課)</td> </tr> <tr> <td>内山職員(教育総務課)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			小畑会長(裏館小学校長)	樋熊副会長(栄中央小学校長)	和田委員(井栗小学校長)	早川委員(須頃小学校長)	坪谷委員(長沢小学校長)	中村委員(第一中学校長)	鶴巻委員(旭小 PTA)	亀間委員(第二中 PTA)	西方委員(第四中 PTA)	平原委員(栄中 PTA)	西川委員(大崎学園 PTA)	捧委員(三条市監査委員)	栗林教育部長	村上教育総務課長	高橋小中一貫教育推進課長	渡邊一ノ木戸小学校長	阿部嵐南小学校長	前田主任(教育総務課)	外山一般任用技師(教育総務課)	小川栄養教諭(嵐南共同調理場)	長谷川栄養教諭(嵐南共同調理場)	池田栄養教諭(裏館共同調理場)	平原栄養教諭(裏館共同調理場)	権瓶栄養教諭(栄共同調理場)	伊佐栄養士(下田共同調理場)	三浦栄養教諭(一ノ木戸小調理場)	伊佐栄養教諭(嵐南小調理場)	田崎栄養教諭(大崎学園調理場)	丸山一般任用職員(教育総務課)	古澤一般任用職員(教育総務課)	内山職員(教育総務課)		
小畑会長(裏館小学校長)	樋熊副会長(栄中央小学校長)	和田委員(井栗小学校長)																																		
早川委員(須頃小学校長)	坪谷委員(長沢小学校長)	中村委員(第一中学校長)																																		
鶴巻委員(旭小 PTA)	亀間委員(第二中 PTA)	西方委員(第四中 PTA)																																		
平原委員(栄中 PTA)	西川委員(大崎学園 PTA)	捧委員(三条市監査委員)																																		
栗林教育部長	村上教育総務課長	高橋小中一貫教育推進課長																																		
渡邊一ノ木戸小学校長	阿部嵐南小学校長	前田主任(教育総務課)																																		
外山一般任用技師(教育総務課)	小川栄養教諭(嵐南共同調理場)	長谷川栄養教諭(嵐南共同調理場)																																		
池田栄養教諭(裏館共同調理場)	平原栄養教諭(裏館共同調理場)	権瓶栄養教諭(栄共同調理場)																																		
伊佐栄養士(下田共同調理場)	三浦栄養教諭(一ノ木戸小調理場)	伊佐栄養教諭(嵐南小調理場)																																		
田崎栄養教諭(大崎学園調理場)	丸山一般任用職員(教育総務課)	古澤一般任用職員(教育総務課)																																		
内山職員(教育総務課)																																				
議題等	議 題 (1) 令和元年度学校給食調理場給食費会計収入支出決算の認定について (2) その他																																			
【開 会 前】	(運営委員及び事務局職員の紹介)																																			
【開 会】 小畑会長	<p>午後2時 10 分</p> <p>これより会議を開きます。委員数 18 人のところ出席 12 人、欠席6人です。委員の2分の1以上の出席をいただいておりますので、三条市学校給食運営委員会規則第6条の規定により、この会議が成立していることを報告いたします。</p> <p>ここで、教育長が御挨拶を申し上げます。</p>																																			
長谷川教育長	<p>公私ともに御多忙の中、第1回三条市学校給食運営委員会に出席いただきありがとうございます。日頃から、学校給食の運営に御理解、御協力をいただき心から感謝申し上げます。また、4月の人事異動等に伴い、運営委員が交代されております。改めてよろしくお願い申し上げます。御案内のとおり、学校給食運営委員会は、学校給食の円滑かつ効果的な運営に関する事項につきまして御審議をいただく場でございます。給食をより良いものにするために御意見を頂戴したいと考えております。</p> <p>さて、三条市では学校給食を教育の一環と捉え、生涯を健康で生きるための力をつける食育</p>																																			

	<p>として、給食業務に関わる職員一同、一生懸命取り組んでおります。そういった中、今年は新型コロナウイルス感染防止のため、3月3日から実日数で24日間にわたって給食を提供できない期間がございましたが、緊急事態宣言が解除されまして、5月11日から給食の提供を再開することができました。5月11日の各小中学校のホームページに書かれております校長先生のブログから、給食に関わる部分を一部御紹介したいと思います。</p> <p>小学校の校長先生でございます。「今日から学校が再開となりました。給食も始まりました。感染予防ということで、これまでの食事風景とは違いますが、それでもみんな給食を食べると嬉しいようでした。久しぶりの給食はおいしかったことでしょう。食缶を覗いて見ると、全て空っぽになっていました。」中学校の校長先生では、「授業が再開となりました。それに伴い給食も実施することができました。楽しくわいわいと会話を弾ませるわけにはいきませんが、みんなのマスクの下の笑顔が、給食を楽しみにしていたことを覗かせていました。久しぶりの給食配膳にも関わらず、てきぱきと仕事を役割分担していました。」これが校長先生のブログの一部です。学校再開とともに、給食を楽しみにしていた様子がお分かりいただけたのではないかと思います。</p> <p>社会全体がソーシャルディスタンス、あるいはリモートだと言って、人と人の距離が離れてしまいうわゆる新しい生活様式の中で、子供たちの心の距離を少しでも近づけたいということで、給食時に楽しみになるような取組を実施していきたいと考えております。給食を通じまして、子供たちが頑張ってくれる、そういった雰囲気づくりに繋げていきたいと考えているところでございます。</p> <p>今日は令和元年度の給食費会計の決算について御審議いただきたいと考えております。委員の皆さまから、学校給食が適正で円滑な運営ができますよう、忌憚のない御意見をいただきたいと思っております。本日はよろしく願いいたします。</p>
小畑会長	<p>これより議事に入ります。</p>
	<p>議題(1)令和元年度三条市学校給食調理場給食費会計収入支出決算の認定についてを議題とします。事務局の説明を求めます。</p>
	<p>&lt;村上課長説明&gt;</p>
小畑会長	<p>ここで、令和元年度の会計監査に携わられた捧委員が出席されておりますので、監査結果の報告をお願いします。</p>
捧委員	<p>去る4月27日、坪谷委員、平原委員とともに、令和元年度三条市学校給食調理場給食費会計の監査を行いました。収入支出の状況について関係諸帳簿、預金通帳及び証憑類の監査をいたしましたところ、数値は正確であり、かつ、適正に執行されていたことを報告します。</p>
小畑会長	<p>それでは、質疑等がございましたらお願いします。なお、御発言の際は、所属とお名前をお願いします。</p>
樋熊副会長	<p>2ページ、4ページの4雑収入の備考欄にアレルギー対応給食とありますが、これはどのような額であるかをお聞かせください。また、アレルギー対応について、保護者との面談や代替食の提供など、一つ一つ丁寧な対応をいただいているので、食べられないことで子供たちが寂しい思いをすることなく、本当に有難いことだと思っています。(2)その他の議題で構いませんが、面談等のアレルギー対応の中での苦労話などを教えていただければと思います。</p>
村上課長	<p>雑収入のアレルギー対応給食の部分についてお答えします。各調理場で、原材料と調理済み食品を釜ごとに50gずつ、2週間サンプルとして保存しています。通常の給食については、この保存食を給食費で賄っていますが、アレルギー対応給食については食数が少ないため、一般会計がその経費を負担しています。その経費が雑収入のアレルギー対応給食分でございます。</p>

小畑会長	<p>ありがとうございました。ほかにありませんでしょうか。</p> <p>しばらくして発言がありませんので、「令和元年度三条市学校給食調理場給食費会計収入支出決算の認定について」は、原案のとおり承認することに御異議ございませんでしょうか。御異議がなければ、拍手で御賛同をお願いします。</p> <p>&lt;拍手あり&gt;</p>
小畑会長	<p>議題(2)その他ですが、先程のアレルギー対応の質問について回答をお願いします。</p>
前田主任	<p>アレルギー対応については、マニュアルに基づいて面談を行い、対応を決定しています。その中でほとんどの児童生徒について除去代替食の対応で給食を提供していますが、アレルゲンが多数である場合や、頻繁に使用する食材についてアレルギーがある場合、また、ごく微量でも発症する場合は、大量調理の給食では提供が難しく、完全弁当か一部弁当の対応になります。できるだけ多くの児童生徒に給食を提供したいのですが、そのような事情を学校にも理解してもらいながら対応しているところです。</p> <p>さらに、調理場の中でアレルギー対応をする食材の数が増えれば増えるほど、使用できる食材が少なくなっていくことも課題として挙げられます。給食物資の選定では、全ての物資についてアレルギー配合の確認をします。例えば魚介アレルギーに対応している調理場であれば、貝エキス配合の物資を避けて選定する場合があります。仮にそこで貝エキス配合の物資を使用すると、魚介アレルギーの児童生徒には除去代替食を提供するため、調理場での作業が1つ増えることとなります。作業が増えればミスが起こりやすくなります。このように、作業面、おいしさ、品質、価格といったそれぞれの観点から何を優先するのかを考えながら、できるだけみんなが同じような給食を食べられる環境を整えていきたいと思っています。</p>
小畑会長	<p>裏館小においても、調理場の努力により安心してアレルギー対応食が提供できています。それに対し学校側では、対象児童生徒に確実に受け渡しができるよう、日々の打合せ等において改善点を見つけることで、マンネリ化を防ぎながら進めていきたいと思っています。</p>
前田主任	<p>ここで、実際に面談に参加している調理場栄養士から、これまでの面談の中で感じたこと等を紹介してもらいたいと思います。</p>
小川栄養教諭	<p>井栗共同調理場の機能移転に伴い、嵐南共同調理場では今年度からアレルギー対応の人数がかなり増えました。卵だけで10人対応しています。対応人数が多いため、作業工程で間違いをしないよう確認する場面において苦労しています。</p>
平原栄養教諭	<p>面談の中で「病院から診断書をもたらってきたのでお願いします。」というように、保護者がお子さんの症状等を把握できていないために十分な聞き取りができず、面談の日を改めてもらったことがありました。</p>
小畑会長	<p>情報を正確に把握できず苦労する場面があるということでした。その改善点を次の面談に活かして行ってほしいと思います。</p> <p>議題(2)その他について、ほかにありませんでしょうか。</p>
鶴巻委員	<p>臨時休校措置により、給食物資納入業者や調理場の従業員、給食運搬業者等は収入に影響があったと思われますが、その方々は学校臨時休業対策費補助金支給の対象になると考えてよいのでしょうか。</p>
村上課長	<p>まず、今回の新型コロナウイルス感染症対応については3月の休校と4月5月の休校がありました。令和元年度の給食会計におけるキャンセル不可分は、先程説明しました125万1千円で、4月5月分については104万7千円でした。いずれも食材納入業者に対し保護者負担のな</p>

	<p>いよう一般会計から支払うことを考えています。</p> <p>食材について、まず令和2年度分は夏休みが短縮になることから納入業者への影響はないものと考えております。そして令和元年度分については、当初私どもは、食材はキャンセルができたので損失補填は必要ないと考えていたのですが、国が措置した補助金が、業者の損失補填部分まで対象としており、他市の状況等を見ながら、食材納入業者と交渉の上、現在照会をかけているところです。3月分として予定していた収入が入らなかった部分について、国の補助金を使い、保護者負担をかけずに追加で措置することを検討して業者と協議しています。</p> <p>そのほか、調理等業務委託については、人員確保の観点から、調理のあるなしに関わらず定額で支払う契約であり、今回のような休業があろうとなかろうと契約上定額で支払うため、影響はないものと考えています。</p> <p>また、運搬委託に関して、定額の契約をしている業者もありますが、単価契約の業者については運搬がなければ支払は発生しないということで、そのようをお願いをしています。</p> <p>このように、対応できる部分できない部分はありますが、公費負担、保護者負担ができるだけ少なく済むよう、国の補助金等を活用しながらこの緊急事態のやり繰りをしていきたいと考えています。</p>
小畑 会長	<p>ほかにありませんでしょうか。</p> <p>特になければ、本日予定していた議事を終了します。閉会に当たり、運営委員会樋熊副会長が慣例により御挨拶を申し上げます。</p>
樋熊 副会長	<p>冒頭の教育長のお話にもありましたように、休校明けの給食は子供たちも私自身も、本当に楽しみにしておりました。また、その週の献立は特にすごいです。5月14日は三条まつり献立として、ぜんまいとたけのこの煮しめ、鱈の塩焼き、醤油おこわ、湯葉入り澄まし汁、牛乳、15日の献立はチーズ入りナムル、春巻、キムチチャーハン、あさりの中華スープ、ミルクデザート、麦茶でした。</p> <p>5月15日の検食票の権瓶栄養教諭とのやり取りでは、「キッズウィークで給食なしの予定でしたが、急遽給食ありとなったので、少しでも子供が喜ぶメニューを考えました。給食が始まり、調理場一同嬉しいです。」とのことで、本当に張り切って作ってくださった、それが子供たちにも伝わって、教育長のお話にもあったわけです。</p> <p>そして今後楽しみにしているのは7月30日のセレクト給食です。学校によって異なるとは思いますが、フレンチサラダ、ささみチーズフライ、コーンライス、ミネストローネ、セレクトデザート、牛乳という献立です。セレクトデザートはゼリー2種類かプリンの中から、私はプリンを選びました。このように、楽しみになるような献立を決まった金額の中で工夫しながら、更にアレルギーのある子供にも配慮をしてくださり、本当に有難く思っております。給食は食育ということで、私たちもそれを活かして教育していかなければと思います。</p> <p>本日はお忙しい中、第1回三条市学校給食運営委員会に慎重に御審議いただきありがとうございました。第2回でまたお会いできるのを楽しみにしております。</p>
小畑 会長	<p>これもちまして令和2年度第1回三条市学校給食運営委員会を閉会いたします。御協力ありがとうございました。</p>
【閉 会】	<p>午後2時50分</p>